

2026(令和8)年 A系列焼却 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置

項目		2026(令和8)年										2027(令和9)年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
燃焼室中の排ガス温度	測定位置	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	図1-①	
	測定年月日	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	
	測定結果 平均値	921													
集じん器に流入する燃焼ガスの温度	測定位置	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	図1-②	
	測定年月日	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	
	測定結果 最大値	197													
煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素濃度	測定位置	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	図1-③	
	測定年月日	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	
	測定結果 平均値	8													
冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日	冷却設備	4/4													
	排ガス処理設備	4/7													
ばいじん・塩化水素・窒素酸化物の濃度	ダイオキシン類	採取位置	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④
		採取年月日	-												
		結果取得年月日	-												
		測定結果(ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	-												
	硫酸酸化物	採取位置	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④
		採取年月日	-												
		結果取得年月日	-												
		測定結果(m <sup>3</sup> N/h)	-												
	ばいじん	採取位置	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④
		採取年月日	-												
		結果取得年月日	-												
		測定結果(g/m <sup>3</sup> N)	-												
	塩化水素	採取位置	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④
		採取年月日	-												
		測定結果(mg/m <sup>3</sup> N)	-												
	窒素酸化物	採取位置	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④	図1-④
採取年月日		-													
測定結果(ppm)		-													

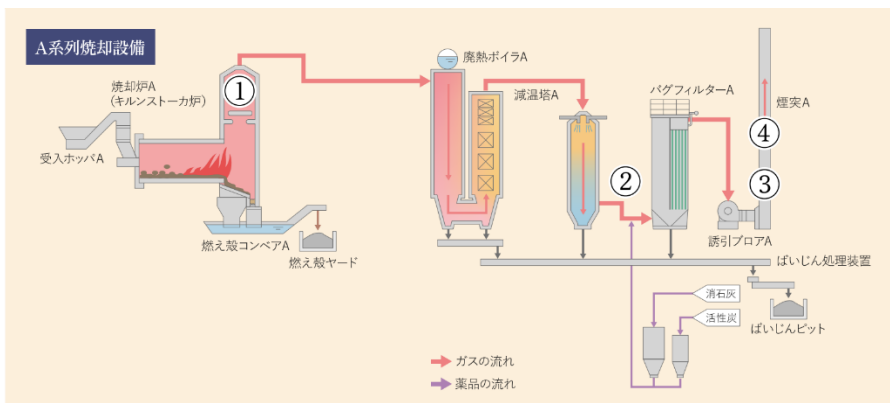


図1 燃焼ガス及び排ガスの測定位置 (A系)

項目	基準値
ダイオキシン類	1 (ng-TEQ/ m <sup>3</sup> N)
硫酸酸化物	K 値=17.5
ばいじん	0.08 (g/ m <sup>3</sup> N)
塩化水素	200 (mg/ m <sup>3</sup> N)
窒素酸化物	180 (ppm)